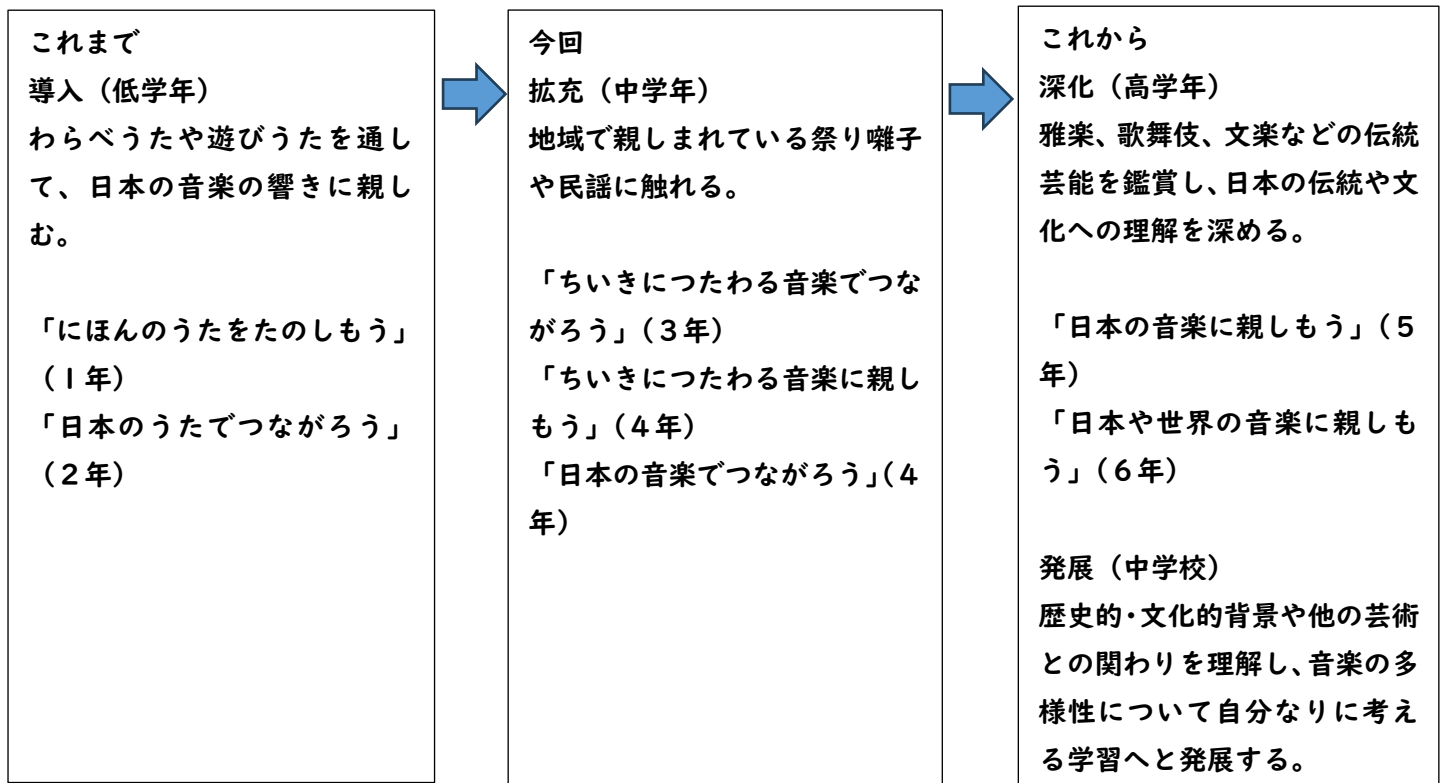


自由進度学習 題材デザインシート

題材名【 日本の音楽でつながろう 】 学年【 4年 】

1 我が国や郷土の音楽を学ぶ題材の系統性



2 子供たちに残したい考え方(中核的な概念)

●子供たちに残したい考え方(中核的な概念)

日本の音階や旋律の特徴（音楽を形づくっている要素）を聴き取り、それらがもたらす雰囲気（曲想）を捉え、日本の伝統や文化に親しむ。

3 題材を貫く問い

●題材を貫く問い

日本の音階や旋律の特徴、和楽器の音色は、どのようなよさや面白さを生み出しているのだろうか。

4 学習ブース・ガイド

ブース分類	ブース名	具体的なねらい・活動内容
① 目標到達系	A 日本の音楽発見処 B ことのへや C 旋律創作処	A ことの音色に親しみながらきく。 ・「さくらさくら」の旋律がどのように変化していくのか注目し、味わいながら聴く。図形楽譜でも表現する。 B 楽器に触れて伝統音楽を肌で感じる。 ・ことで「さくらさくら」を演奏する。 C 日本の音階のよさを感じ取りながら、せんりつをつくる。 ・3人の組になり、それぞれが作った旋律をつなげて、8小節のまとまりのある旋律を工夫してつくる。
② インセンティブ系	A 日本の音楽発見処	A ほかの楽器で演奏される音楽をきいて、日本の楽器の音色の違いに気づく。 ・「津軽じょんから節」「ていんさぐぬ花」をきいて、気づいたことを記録する。
③ 非同期協働系	A 日本の音楽発見処 C 旋律創作処（ブースではないか？）	A 図形楽譜を見合い、感じたことを共有する。 ・図形楽譜をファイリングする。